



令和2年11月11日

関東地方整備局

港湾空港部

## 記者発表資料

多摩川河口域の環境を改善し、生物多様性向上を図るため実証試験の検討を進める  
第1回「多摩川河口域における生物多様性環境検討会」を開催します。

### 【検討会の趣旨】

多摩川河口域における生物多様性向上の環境改善を図ること目的とした実証試験を進めるにあたり、その実証試験による多様な環境の創出と管理方法を検討するため、第1回「多摩川河口域における生物多様性環境検討会」を開催します。

なお、関東地方整備局では環境省関東地方環境事務所と連携し生物多様性環境改善に取り組んでいます。

### 【検討会概要】

- 日 時 : 令和 2年11月17日(火) 10:00-12:00
- 場 所 : 国土交通省 8階特別会議室  
(東京都千代田区霞が関2-1-3)
- 議題・委員 : 別紙-1のとおり
- 取 材 等 : 会議については傍聴不可、カメラ撮りは冒頭のみとします。  
当日は、会議開始10分前までにお越しください。(別添参照)

### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ、神奈川県政記者クラブ

### 問い合わせ先

関東地方整備局 港湾空港部

事業継続計画官 入澤 一明(いりさわ かずあき) 課長補佐 今 隆之(こん たかゆき)

TEL: 045-211-7404 FAX: 045-211-0204

## 第1回多摩川河口域における生物多様性環境検討会

日時：令和2年11月17日（火）10:00-12:00

場所：国土交通省港湾局 8階特別会議室  
東京都千代田区霞が関2-1-3

## 【次第】

冒頭挨拶：国土交通省 港湾局長 高田 昌行

1. 検討会の趣旨
2. 礫浅場造成の概要
3. 審議事項
  - (1) 調査方法について
  - (2) 礫浅場造成前後の周辺海域状況と春季、夏季調査結果について
  - (3) まとめ・考察
4. 今後の予定について

## ○委員名簿

区分	氏名	所属・役職
委員長	吉田 丈人	東京大学大学院 総合文化研究科 広域システム科学系 准教授
委員	矢部 徹	国立研究開発法人国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター 生態系機能評価研究室 主任研究員
委員	中村 由行	横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院 教授
委員	岡田 知也	国土交通省 国土技術政策総合研究所 沿岸海洋・防災研究部 海洋環境研究室 室長
委員	佐藤 大樹	環境省 関東地方環境事務所 野生生物課長
委員	木村 尚	NPO 法人 海辺つくり研究会 理事・事務局長
関係者	中尾 文子	環境省 自然環境局 野生生物課長
関係者	松良 精三	国土交通省 港湾局 海洋・環境課長
関係者	衛藤 謙介	国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部長

(別 添)

## 取材登録書

取材を希望される方は、事前にメールにてご登録をお願いします。

送信期限：令和2年11月16日（月）17：00まで

送信先：国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部 事業継続計画官室 行

e-mail：pa.ktr-umipro★mlit.go.jp

※「★」を「@」に置き換えてください。

TEL：045-211-7404（直通）

FAX：045-211-0204

会議日時：令和2年11月17日（火）10:00 - 12:00

場 所：国土交通省港湾局 8階特別会議室（東京都千代田区霞が関2-1-3）

第1回「多摩川河口域における生物多様性環境検討会」の取材をご希望する場合は、本様式により、上記宛先までメールでお申込みください。

貴社・貴団体名：\_\_\_\_\_

ご担当者様 お名前：\_\_\_\_\_

ご連絡先電話番号：\_\_\_\_\_

ご連絡先メールアドレス：\_\_\_\_\_

ご連絡先FAX番号：\_\_\_\_\_

取材希望者記入欄（ご担当者様含む）

お名前	ふりがな	ご所属	カメラ録り 有・無

- 可能な限り少人数でお越してください。
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の対応として、発熱等の症状がある方は取材への参加はお控えいただきますようお願いいたします。  
また、取材される方は各自マスク等による感染予防を実施の上、ご参加ください。
- 取材当日は、担当者の指示に従って下さい。
- 取材時には、必ず腕章又は身分証明書を着用いただくようお願いします。着用がない場合は、取材をご遠慮いただく場合があります。